



むさしの未来アカデミー 「子ども食堂&エコ素材ワークショップ」の開催について ～つくって、あそんで、まなんじゃおう！～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2024年6月29日（土）、本店にて「子ども食堂&エコ素材ワークショップ」を開催いたしますので、お知らせします。

当行では、2023年よりフードドライブの取組みを行うとともに、子ども食堂のサポートアイデアを様々な立場の方々が共に考えていく「アイデアソン&ハッカソン」の開催や、「M's SQUARE」での情報発信など、多様な切り口で子ども食堂を応援してまいりました。

今般の「子ども食堂&エコ素材ワークショップ」は、こうした取組みに連なるもので、地域の誰もが集える交流空間である子ども食堂の意義・魅力を発信するとともに、リサイクルや環境に対する子どもたちの関心を高めていくことを目指す複合的なイベントとして開催するものです。

具体的には、さいたま市子ども食堂ネットワーク（代表 本間 香）のキッチンカーが、当行本店ビル前に登場し1日限定の子ども食堂空間を創出します。なお、食事は、水洗い等が不要な特殊フィルムを用いたリサイクル食器を用いるなど環境にも配慮しながら提供します。

また、本店2階の地域創生スペース「M's SQUARE」では、「つくって、まんで、あそんじゃおう！」をテーマに、造形作家のまるばやし さわこ氏^注によるペットボトルの蓋や封筒など、普段は捨ててしまう素材を用いたクラフト工作体験ワークショップを開催します。

当行は今後も、地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長に貢献する取組みを積極的に行ってまいります。

《開催概要》

名 称	むさしの未来アカデミー「子ども食堂&エコ素材ワークショップ」 ～つくって、あそんで、まなんじゃおう！～	
日 時	2024年6月29日（土） 10:00～12:30	
会 場	武蔵野銀行 本店ビル（さいたま市大宮区桜木町1-10-8）	
対 象	小学校の親子 30組さま	
内 容	子ども食堂 （本店ビル前・キッチンカー）	1日限定の子ども食堂として、お弁当を配布します。
	クラフト工作体験ワークショップ （本店2階「M's SQUARE」）	ペットボトルの蓋や封筒などの素材を用いて、「お弁当」を工作する体験を行います。

注 まるばやし さわこ氏は「ベネッセこどもチャレンジ」の監修やNHKの図工番組への出演など、多方面で活躍している杉戸町在住の造形作家です。

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 郷 大助・石川 嘉世
TEL (048) 641-6111（代表）